

演劇部 合同発表会

東北地区の高校演劇は全国的に見てもレベルが高く、山形県からも過去に複数の学校が全国大会に出場し、優秀な成績を収めています。西高演劇部も、他校の優れた演技に追いつけ追い越せと、精力的に活動しています。

2月21日(日)、山形県が誇る劇作家井上ひさしさんゆかりの地である「シベールアリーナ」(山形市蔵王松ヶ丘)において、「高校演劇合同発表会 わたしたちの幕が上がる」が開催されました。山形東高校演劇部、シベールアリーナ&遅筆堂文庫と西高演劇部が共催し、さらに、高校演劇の実力校である宮城県名取北高校演劇部を招待して、3校による公演が行われました。この公演のサブタイトルは「今日は一日高校演劇三昧」。会場のシベールアリーナは、終日高校生の熱気に包まれ、正に演劇三昧の一日となりました。

西高演劇部は、「あの日 あなたが 校舎を燃やした?」(初演:平成22年8月)と、朗読劇「七夕とチョコレート」(初演:平成27年6月)の2つの作品を上演しました。いずれもシリアスな内容でありましたが、1・2年生の部員たちは試行錯誤を重ねながら独特の世界をつくりあげ、多くの皆さんに観ていただくことができました。

今回、今年度の東北地区高等学校演劇発表会において優秀賞を獲得した山形東高校演劇部、名取北高校演劇部の皆さんと一緒に活動する機会をいただき、西高演劇部も大いなる刺激を受けました。これからのますますの活躍を期待しています。

